

# スマートシティNAGANO実証プロジェクト “第2弾”について

# *Smart City NAGANO* ～市民と創る最高のまちづくり～



長野市  
NAGANO CITY

新産業創造推進局

# スマートシティNAGANO構想の全体像

- 本構想では、**全市を挙げて目指すべきスマートシティの姿である「ビジョン」**について、スマートシティNAGANO構想の推進主体として産学官で構成する**NAGANOスマートシティコミッション(NASC)**での活動を通じて検討

|       |   |   |
|-------|---|---|
| ミッション | <h2>#Smart City NAGANO ~市民と創る最高のまちづくり~</h2> <p>安全・安心・快適な上質の暮らしで幸せを実感できる市民ファーストな未来型社会の実現</p> |  |
|-------|---|---|

|      |   |                                 |
|------|---|---------------------------------|
| ビジョン | <h2>2030年、サーキュラーシティ、NAGANOになる</h2> <p>~4つの循環がつなげる好循環で新産業を創造し、「世界一、スローとデジタルの共生したライフスタイル」を実現する~</p> | <p>※4つの循環<br/>(ヒト、カネ、モノ、コト)</p> |
|------|---|---------------------------------|

|     |  |
|-----|--|
| 方向性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● デジタル技術等を活用した市民満足度の向上</li> <li>● デジタル変革による生産性向上</li> <li>● データ利活用や地域課題の解決を通じたデジタルイノベーションの加速</li> </ul> |
|-----|--|

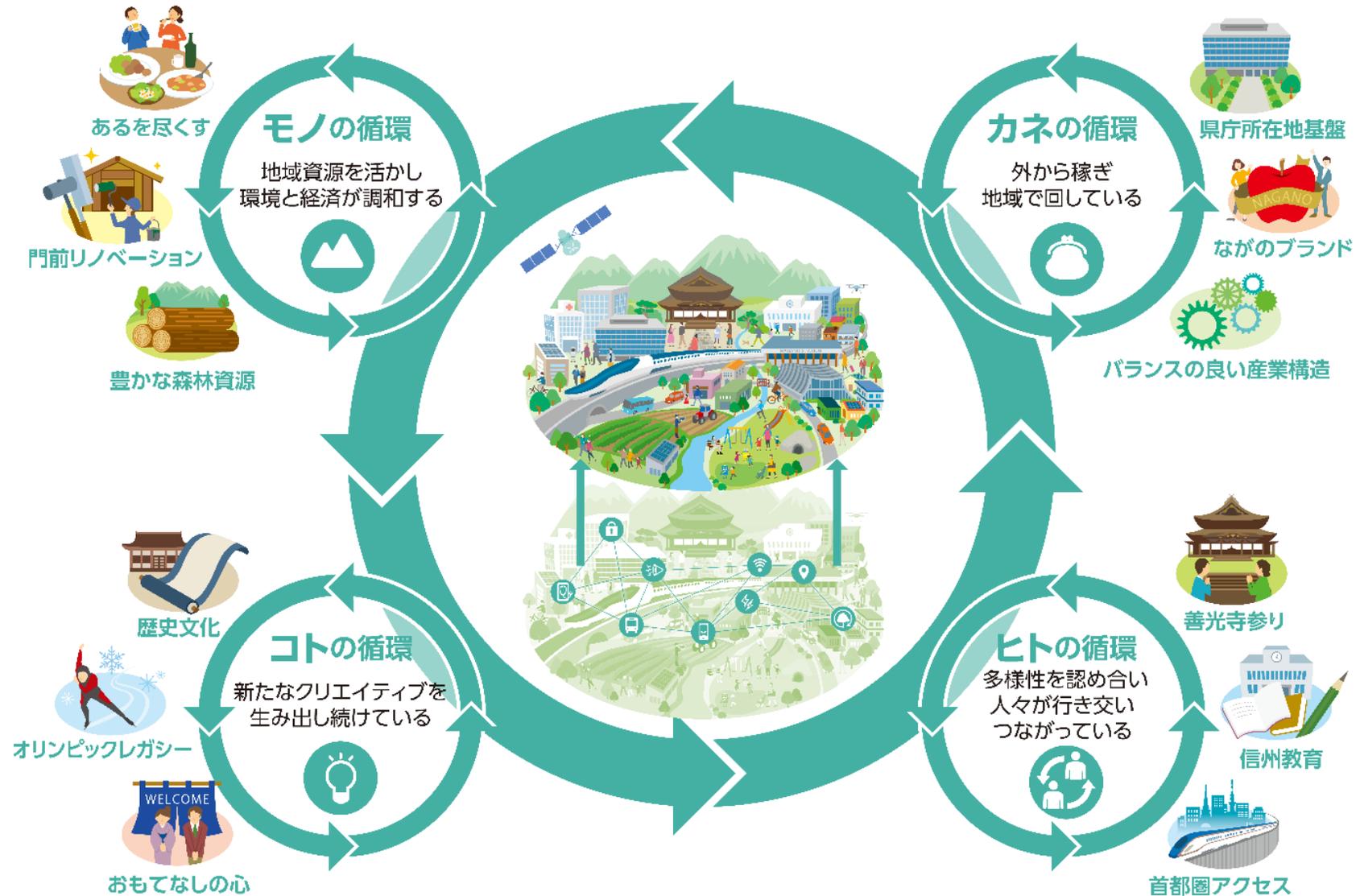
|    |  |  |  |                                   |
|----|--|--|--|-----------------------------------|
| 戦略 | <p>ストロング・シティ<br/>《Strong City》<br/>~脱炭素で防災力の高い強靱なまち~</p> | <p>シームレス・シティ<br/>《Seamless City》<br/>~誰もが安全・安心・快適に移動できるまち~</p> | <p>スタイリッシュ・シティ<br/>《Stylish City》<br/>~上質なライフスタイルを体現できるまち~</p> | <p>その他<br/>(ファクトリー<br/>テックなど)</p> |
|----|--|--|--|-----------------------------------|

|      |       |        |       |        |        |  |
|------|-------|--------|-------|--------|--------|--|
| 重点領域 | 防災・減災 | ゼロカーボン | モビリティ | フードテック | ヘルステック |  |
|------|-------|--------|-------|--------|--------|--|

|              |                                      |  |  |                                |                                |   |
|--------------|--------------------------------------|--|--|--------------------------------|--------------------------------|---|
| 長野市の<br>主な課題 | 災害発生予測や効率的な避難誘導などの自助・共助・公助による防災体制の構築 | バイオマスなど再生可能エネルギーの普及拡大やエネルギー消費のエリアマネジメントの推進 | 中山間地域などの地域特性・実情に応じた公共交通の再編や新たなモビリティサービスの導入 | AI・IoTによる食の生産から加工、流通、消費までの技術革新 | ICT技術を活用した市民の健康管理と新しい医療サービスの提供 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民生活の利便性・快適性・安全性の向上</li> <li>・ 地域産業の生産性向上</li> </ul> |
|--------------|--------------------------------------|--|--|--------------------------------|--------------------------------|---|

# 2030年、サーキュラーシティ、NAGANOになる

~4つの循環がつなげる好循環で新産業を創造し「世界一、スローとデジタルの共生したライフスタイル」を実現する~



# スマートシティ推進のロードマップ【スマートシティNAGANO基本計画から】 4

- 「スマートシティNAGANO基本計画」で定めているビジョン「2030年、サーキュラーシティ、NAGANOになる」を実現するため、年度毎の推進ロードマップを設定
- 実施・活動に対する評価・改善を繰り返すことで、着実に参加者の意見や想いが反映されたスマートシティNAGANOを推進
- 推進に当たっては、臨機応変なアジャイル型を志向し、当初計画以上の成果の実現を目指す。

2030年

## ビジョン・基本計画の策定 (2021年度-2022年度)

市の目指すべき  
スマートシティの姿である  
ビジョンと推進に向けた  
基本計画の策定

- ビジョンの策定
- 実行計画の策定
- 推進組織(NASC)の設立
- 実証プロジェクトの実施
- 市民ニーズや地域課題の把握のためのイベントなどの実施

※2021年度に完了済み

## 実証プロジェクトの本格化 (2023年度-2024年度)

新産業創造となりうる  
実証プロジェクトの組成  
→ 製品・サービスの  
提供を目指す

- 実証プロジェクトのPDCAの実施
- 各種実証を踏まえた新産業創造となりうる実証プロジェクトの組成
- 組織・機能強化の検討
- 行政が提供すべきインフラ環境(都市OS等)の検討
- 国・県等との規制緩和の協議
- 市民等との共創によるプロジェクトの実施

## 実証プロジェクトの社会実装 (2025年度-2026年度)

実証プロジェクトの  
社会実装による市場開拓  
→ 製品・サービスの  
市場導入を目指す

- 実証プロジェクトの実装・サービス化
- 実装プロジェクトの市場を通じたPDCAの実施
- 組織・機能の強化
- 行政が提供すべきインフラ環境(都市OS等)の構築
- 国・県等との調整を通じた規制緩和の実施
- 市民等との共創によるプロジェクトの継続的なブラッシュアップ(磨き上げ)

## 新産業創造に向けた プロジェクトの継続的な推進 (2027年度-)

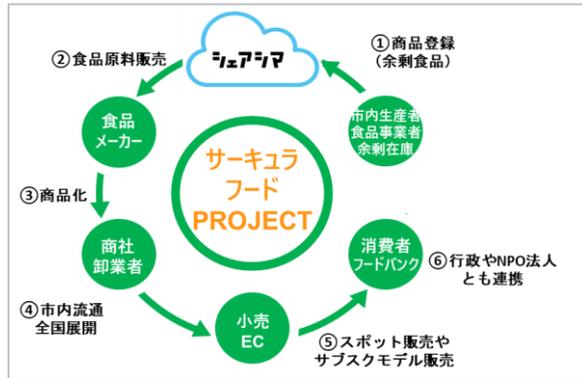
- 実証プロジェクトの広域展開
- 実装プロジェクトの継続的な創出

## 令和3年度プロジェクト提案の採択結果【令和4年度実施支援対象】

5

- 令和3年度プロジェクト提案では、ICS-net株式会社、株式会社羽生田鉄工所、株式会社山翠舎が提案した3プロジェクトを採択した

### 1. 長野市発サーキュラーフードプロジェクト (ICS-net株式会社)



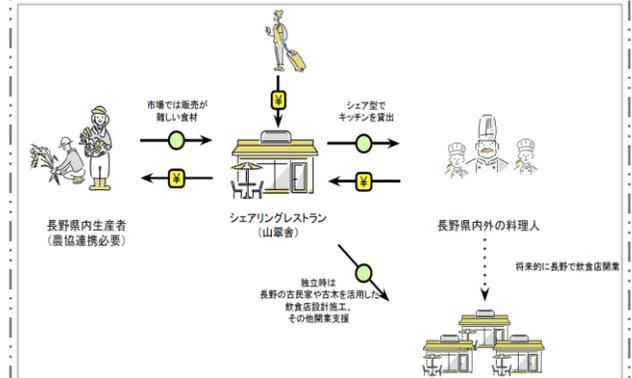
- ✓ 同社が日本全国に展開している「シェアシア」を活用する形で、フードロスゼロに向けた仕組みを構築する
- ✓ 生産者・食品事業者が余剰在庫の商品登録をした上で、原料販売、商品化、市内流通、販売、行政やNPO等との連携等の一貫通貫した支援を実施する

### 2. 衛星データ活用により新産業創出が期待できるのはなぜか？ (株式会社羽生田鉄工所)



- ✓ SAR衛星の画像の活用により農作物調査や紅葉の状況調査等の地表面状況を分析し、その分析結果をインフラ管理者に提供する
- ✓ 衛星データの利活用による新規事業開拓のための拠点となるDX寺子屋(常設)を構築し、データ活用技術を有する人材の輩出を目指す

### 3. いつもより少しスローに自然のサイクルを味わう ~サーキュラー型レストラン事業~ (株式会社山翠舎)



- ✓ 同社の古民家再生、飲食店支援のノウハウを生かし、長野のサステナブルを象徴するシェアリング型の飲食事業を展開する
- ✓ 長野県外の料理人をシェアリングレストランに招いた上で、規格外商品等の販売が難しい食材を活用した料理を顧客に提供する

# プロジェクト提案に対するNASCの支援内容

- プロジェクト提案により採択されたものに対し、NASCとして下記支援を通じて実証を支援します



## 実証実験費用交付

- ・ 事業費総額の2/3又は1,000万円のいずれか低い額を上限として補助
- ・ サービス構築に活用可能な国・県事業への申請支援



## 各種調整・アライアンス構築支援

- ・ 実証実験のフィールドやモニターの調整支援
- ・ NASC参画企業及び高等教育機関とのタイアップやアライアンス構築の支援
- ・ 実証実験に係る公共施設等の使用許可などの調整支援、連携先の紹介など



## 広報支援

- ・ 長野市の広報手段を活用した広報機会の提供



## 事業のブラッシュアップ支援

- ・ 専門家等からのアドバイス（専門家等のご紹介）

# 衛星データ活用プロジェクト<R4 NASC採択プロジェクト>

|                  |   |   |   |                |           |   |          |   |   |
|------------------|---|---|---|----------------|-----------|---|----------|---|---|
| <p>プロジェクト名</p>   | <p>衛星データ活用により新産業創出が期待できるのはなぜか？<br/>プロジェクトオーナー (株)羽生田鉄工所<br/>(連携パートナー (株)soranome、(株)Synspective)</p>  |  <p>衛星データ取得 → データ分析 → インフラ管理者へ情報提供</p> |   |                |           |   |          |   |   |
| <p>プロジェクト概要</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>SAR衛星データの活用によるインフラ管理、防災、農業、観光分野での新たなサービスの実証を行い、事業化の可能性を検証する。</li> <li>衛星データやリモートセンシングデータ利活用の拠点「DX寺子屋」(常設)を構築し、新規事業開拓とデータ活用技術を有する人材育成を目指す。</li> </ul> |  <p>衛星データの活用教育と実践の拠点</p>               |   |                |           |   |          |   |   |
| <p>実証スケジュール</p>  | <table border="1"> <tr> <td>地表面・地滑り監視</td> <td>→</td> <td rowspan="3">検証結果の<br/>分析・改善</td> </tr> <tr> <td>農地調査・観光実証</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>DX寺子屋の構築</td> <td>→</td> </tr> </table>  | 地表面・地滑り監視   | → | 検証結果の<br>分析・改善 | 農地調査・観光実証 | → | DX寺子屋の構築 | → | <p>令和4年 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月   令和5年 1月 2月 3月</p> |
| 地表面・地滑り監視        | →   | 検証結果の<br>分析・改善  |   |                |           |   |          |   |   |
| 農地調査・観光実証        | →   |   |   |                |           |   |          |   |   |
| DX寺子屋の構築         | →   |   |   |                |           |   |          |   |   |
| <p>令和4年度のゴール</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>SAR衛星の地表面監視によるインフラ(道路、橋など)管理、地滑り監視、データ分析システムの検証</li> <li>SAR衛星による農地現況調査、観光分野(紅葉情報など)での活用検証</li> <li>衛星データ等の活用教育と実践の拠点「DX寺子屋」の設置・運営</li> </ul>        |   |   |                |           |   |          |   |   |

|              |   |
|--------------|---|
| <p>主な進捗等</p> | <p><b>検証内容の確定・ヒアリング開始【6~9月】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地表面監視、②地滑り監視、③体験観光、④遊休農地判定の各検証項目について、長野市担当課を含む関係者ヒアリングを実施</li> <li>実証エリアにおける農地現地調査等に同行し、業務フローの確認、データ分析結果と現地の状況との比較検証</li> </ul> <p><b>「DX寺子屋」の開設【10月】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R-DEPOT(西後町610-12)内に、衛星データを活用したDX推進の拠点「DX寺子屋」を開設</li> </ul> <p><b>※10月14日(月)10:00~10:30 市長訪問</b><br/><b>15:30~17:00 NASC会員向け説明会・DX寺子屋体験メニューの紹介</b></p> |
|--------------|---|

## 衛星データ活用プロジェクト&lt; R 4 検証項目 &gt;

| 検証項目                 | 検証内容   | データ提供・ヒアリング協力                |
|----------------------|--|------------------------------|
| 【1】 地表面監視 (LDM)      | SAR（合成開口レーダー）衛星による地表面の沈下・隆起情報（LDM）は、<br>インフラ管理に活用できるか<br>（橋、道路、公共施設などの問題箇所の把握、予防保全）<br><br>※LDM：Land Displacement Monitoring | 監理課<br>河川課<br>維持課<br>危機管理防災課 |
| 【2】 地滑り監視            | 災害予兆に活用できるか<br>被災状況の把握に活用できるか<br>（地滑り、浸水など災害対策）  |                              |
| 【3】 衛星分析<br>体験観光     | 衛星データ分析観光×現地体験コンテンツのマーケットはあるか<br>（新たな観光コンテンツの開発）   | 観光振興課<br>観光事業者               |
| 【4】 遊休農地判定<br>（果樹など） | 遊休農地の判定に活用できるか<br>（農業委員が行う農地パトロールの負担軽減）  | 農業委員会事務局                     |
| 田の水張状況               | 水田の水張状況の把握に活用できるか<br>（経営所得安定対策調査の負担軽減）   | 農業政策課                        |
| 【5】 DX寺子屋の構築         | 衛星データ活用拠点として必要な機能、運営ノウハウの取得<br>（新規事業開発、DX人材育成の場）   |                              |
| 全体                   | ※市域の地番図データ、行政界データの活用   | 資産税課<br>情報システム課<br>行政DX推進課   |